



**市長提案理由説明**

▼平成 24 年・第 2 回定例会は、平成 24 年 6 月 12 日～26 日までの 15 日間の会期で開催されました。 ▼地震、津波防災について、3 月 25 日標高が低い袖ヶ江地区、御祓地区の皆さんを対象に「津波避難訓練」を行い、1,490 人の地域住民の方々が参加。当市は、現在見直しを進めている「七尾市地域防災計画」の中に、自主防災の重要性を明確に位置づけると共に、津波ハザードマップの全戸配付など、市民一人一人にさらに高い防災意識を持っていただけよう、必要かつ正確な情報の提供と共有に努めていくとしました。 ▼原子力防災については、国は防災対策を重点的に充実すべき区域を、原子力発電所から半径 30 km 圏に拡大し、「緊急時防護措置区域」とする等、原発防災対策地域の見直しを行ったと報告しました。▼去る 6 月 9 日には、この事を踏まえ石川県原子力防災訓練が、志賀町、七尾市に加え、輪島市、羽咋市、かほく市、宝達志水町、中能登町、穴水町の 8 市町で実施され、当市では初めての住民参加による訓練であり、結果などを踏まえ、さらに情報伝達、避難場所、避難経路のあり方を検証し、当市の地域防災計画原子力災害対策編の見直しに活かすとしました。 ▼また、福井県越前市との「災害時相互応援協定」はこの事にとどまらず、本年 5 月 5 日に互いの歴史・文化を生かしたまちづくりや市民相互の交流を促進し、両市のさらなる活性化につなげるため「都市連携協定」を締結したと報告いたしました。 ▼世界農業遺産について、7 月 16 日～18 日に佐渡において、「第 2 回生物の多様性を育む農業国際会議」が開催され、豊かな食、生物多様性、自然環境と暮らしを未来の子ども達に引き継いでいく事を検討し、その方向性を国内外に発信するとしました。 ▼「市民が主役のまちづくり」では 9 月 1 日に施行する「まちづくり基本条例」に基づく取り組みとして、条例の推進に関する事柄の調査、審議等を行う「まちづくり推進審議会」を設け、「情報の共有」「参画」「協働」の 3 原則を柱に、「しあわせを実感できる七尾」の実現に向けた取り組みを進めると致しました。

**■一般会計補正予算の概要**

6 月補正予算の推移(千円 .%)	6 月補正予算額	6 月補正後予算額	対前年度比
■平成 24 年度	745,110	31,265,110	3.2
■平成 23 年度	130,956	30,297,121	2.3
■平成 22 年度	732,677	29,602,677	△5.1

**●平成 24 年度 6 月補正予算主要事業**

**主要施策の概要**

(単位:千円)

事業名	事業内容	事業費	担当課
<b>■世界農業遺産関連</b>			
成年就農給付金	成年新規就農者に対する所得確保のための給付金(成年就農 3 名)	4,500	農林水産課
里山集落保全機械	中山間地域営農集団に対する農業機械導入助成(能登島別所営農)	2,620	
いしかわ身近な森	イノシシ等の野生獣による農業被害を防止する為の緩衝地帯整備	750	
6 次産業化推進事業	6 次産業化に取り組む団体が行う加工品の試作と販売経費等支援	1,200	6 次産業化推進総室
能登の里山里海魅力発信事業	七尾の素晴らしい景観や人々の営みを写真と短歌で編集した「七尾万葉集」の増刷 .. 300 部	1,000	

I.地域経営			
一般コミュニティ助成事業	神輿改修及び獅子舞用具整備(二穴) 太鼓整備(石崎豊年太鼓)	5,000	企画財政課
地域イベント関連助成	地域交流拠点創出事業への補助金(能登島地域づくり協議会)	2,000	
市税還付金	法人市民税の還付金及び還付加算金	21,000	税務課
戸籍住民台帳管理	住民基本台帳法の改正等による住基システム等の改修	10,000	市民課
II.産業			
合宿拠点整備事業	(仮)能登島グラウンド建設整備(旧能登島中学校敷地を活用して、人工芝サッカーコート2面整備・・ジュニア向け ナイター整備)	650,000	観光交流課
港まつり事業	七尾港まつり花火大会開催負担金	1,000	
III.教育			
文化振興事業費	能登演劇堂ロングラン公演に向けた準備事業(無名塾・ロミオとジュリエット) 平成25年9月28日~10月27日	9,600	文化課
IV.健康・福祉・医療			
障害者自立支援	障害者施設の新体系移行に伴う事業所の安定運営支援	18,555	福祉課
高齢者福祉施設	サービスセンター城山の里・エアコンの老朽化に伴う新規工事	3,000	
児童手当等支給	児童手当法の改正に伴うシステム改修	4,410	子育て支援
V.生活環境・都市基盤			
災害復旧事業	H24.4.3の風浪被災した沖防波堤復旧(半ノ浦港)	1,452	土木課

**【議会質問】** 今議会では、13名の議員が立ち、市政や議案に対する質疑・質問が行われました。

### ■地域経済と地域産業振興政策の戦略について



**質問**・これからの地域経済は、それぞれの地域の可能性を生かした発展戦略を持つ必要がある。地域ごとに地域の状況に応じた戦略を考えなければ将来の地域経済の発展はありえないと考える。

- 1) 新たな地域産業振興政策の戦略プランに取り組む考えについて伺う。
- 2) 新たな地域経済の創造を、どの様に取り組んでいくのか考えを伺う。

**市長答弁**・これまでも色々な取り組みをしてきたが、思ったように活性化していない現状だ。地域にある資源をどう活用し生かして行くのか、地域の経済活動が次の経済活動に循環して行くシステムが大事だ。有効に機能するように、どの産業やどの部門に力を入れて行けば効果があるのかをさらに進めていく。民間企業や大学とも連携協定し、産・学・官連携の戦略会議やアクションプランづくりを進めていきたいと思っている。

### ■保育園の看護師配置について



**質問**・昨年の12月議会で「七尾市内全保育園の看護師配置に関する請願」が、全会一致で採択された経緯があります。市では再編計画が進められていますが、それぞれの保育園における定員の小規模化に伴い、私立保育園等では厳しい経営状況となっています。一方で、女性の労働力の確保と言う視点があり、子育てしながら安心して働く事の出来る環境整備が求められています。特に乳児は、病気への抵抗力が弱く、急に体調が悪くなる事もあり、看護師がいる事で、保護者も安心して預けることができます。

- 1) 請願採択後の取り組み状況について伺う。
- 2) 構造改革特区認定に向けての考えを伺う。

**市長答弁**・・ 請願を受けた結果、その処理経過と結果については、今年の 2 月 23 日付けで議長あてに報告している。国では、平成 22 年度から構造改革特別区域による保育士配置要件の緩和事業を行っており、現在、全国で 5ヶ所の区域が指定されている。基本的には国が児童福祉の最低基準そのものを見直すべき思っている。国に対し市長会を通じて、保育士の配置基準の緩和と看護師配置に伴う運営費の拡充を要望しているところです。引き続きその実現に向けて取り組んでいきます。

## ■ 建築基準法に伴う防火設備報告書提出について



**質問**・・ この 5 月に福島県福山市のホテル火災で 7 名もの犠牲がでました。和倉温泉など宿泊施設を数多く持つ七尾市にとって、火災が発生した場合どう言った事になるのでしょうか。建築基準法では 3 階以上で床面積 500 ㎡を超えるホテルや旅館は原則 1 年に 1 回建物の構造や防火設備の状況を調べ、報告書を提出する様に義務付けています。市内の対象施設の報告書提出状況と未提出施設の対応について伺います。

**建設部長答弁**・・ 平成 23 年度、市内のホテル・旅館で報告義務がある施設は 29 件で、その内報告されているのは 25 件です。残り 4 件の未提出施設の所有者また管理者にたいし、文章による督促を行っている。それでも報告書の提出が無い場合、現地立ち入り調査し安全確保を確認している。3 年以上提出が無い悪質なものに対しては、命令予告通知を行い厳正に対処すべきと考えています。

**再質問**・・ 最終的には 100 万円以下の罰金を科すことが認められているが、なぜその部分を逃げるのか。

**建設部長答弁**・・ 生ぬるいのかもわかりませんが、指導強化していきたいと思っています。

## ■ 市民や児童生徒の安全確保について



**質問**・・ 先般、京都府丸亀市で集団登校していた小学校の列に軽自動車が入り込み、小学生ら 10 人が死傷したほか、千葉県などでも登校中の子どもが死亡するなど、通学路での交通事故が相次いでいます。文部科学省では、通学路の全国調査に乗り出す方針を固め、児童生徒の安全強化策を検討するとしています。

- 1) 安全教育についての考えと 児童生徒の安全確保強化策について。
- 2) 市民生活道路の安全確保について。

**教育長答弁**・・ 事件・事故、そして災害発生に対し、これまで想定していなかった事をさらに想定して、児童生徒の生命及び安全確保に向けた安全教育を今後も推進して行く。安全強化策については、毎年春に通学路の点検を行っている。近年新しい道路が整備され、手緩い状況を踏まえ、今年度は特に通学路の見直しを各学校に指示したところです。小学校に於いては、地域の方々による見守り隊が結成され、登下校中に児童の見守り隊活動が実施されています。さらに、教職員と PTA による交通安全指導は、概ね月 1 回から 2 回実施されています。また交通安全推進隊による校舎内に於ける街頭補導を毎月 1 日または 15 日に実施し、交通安全意識の向上を図っています。

校舎内に於ける児童生徒の目線でのハザードマップを作成して掲示し、児童生徒の注意喚起を促しています。

通学路における交通安全をより一層、確実に確保する事が重要であることから、7 月末までに通学路における、緊急合同点検等実施要領に基づき、通学路の安全点検を実施し、関係機関と連携しながら、通学路の安全点検及び必要に応じた安全対策を講じていく所存です。

**建設部長**・・ 市民の交通安全対策としては、歩道者の安全性を確保するため、蓋付き側溝設置などで道路幅を広げ、歩道等の道路整備やカーブミラー・ガードレール等の整備を進めています。

今回、私の議会質問は、「七尾市まちづくり市民意識調査アンケート結果と対応策」「地域経済と地域産業振興政策の戦略」「七尾市における防災対策と取り組み」「七尾市公式ソーシャルメディアやホームページ等の取り組みと活用策」「保育園の看護師配置」「建築基準法に伴う防火設備報告書提出」「市民や児童生徒の安全確保」「美術館の統合」以上、8 点 30 項目について質問しましたので皆様にご報告致します。



# 七尾市議会 第1回議会報告会

## 七尾市議会 第1回議会報告会 開催

■七尾市議会では「議会基本条例」の制定に伴い、議会報告会を行いました。(議会基本条例第10条)

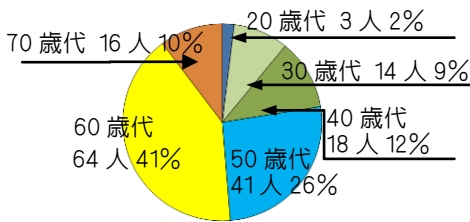
※第10条…議会は、市政の課題全般に柔軟に対処するため、議員及び市民が自由に情報及び意見を交換する議会報告会を行うものとする。

開催日	開催場所	参加者数
5月14日	和倉温泉観光会館	5
	徳田公民館	33
5月16日	七尾サンライフプラザ	24
	能登島生涯学習総合センター	38
5月17日	フォーラム七尾	37
	サンビーム日和ヶ丘	30
5月18日	中島市民センター	41
合計		208

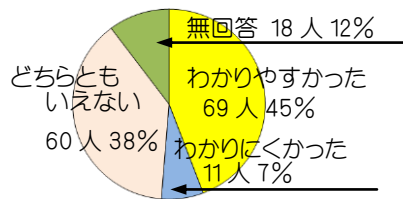


### ■議会報告会の終了後にアンケート調査を行いました。

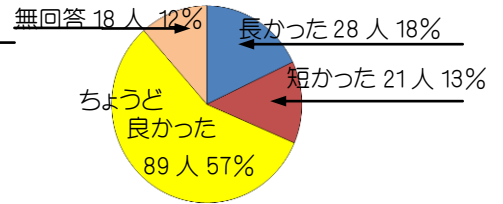
▼貴方の年齢は？



▼報告内容はどうでしたか？



▼報告会の時間はどうでしたか？



### ■意見・感想や提案(議会だより等で掲載すると共に、市政に対する意見提言で重要なものは市長に通知します)

#### ▼議会報告会に対する意見や感想。

- もっと市民との質疑応答の時間をとってほしい。
- 参加が少ないのは市議会が不人気の証明。
- 委員会資料などもっと資料があったほうがよい。
- 時間帯の検討やPRが必要。
- 執行部の代理報告の様で、的を絞る当局と議会とのやり取りを話してもらいたい。
- 大変わかりにくい。地元の話を中心に始まるストーリーが無いと苦痛。細かい金額より大まかな話で良い。
- 各議員は自分の答弁を理解した上で答弁せよ。
- 期待外れの報告会であった。
- 委員会説明を充実し討議内容の説明があればよい。
- この報告会は何の為にやっているのか。
- 予算ではなく、一般質問の答弁内容を報告した方が良いのでは。
- 議員の数より参加者が少ない報告会はとても残念。

#### ▼報告会場とアンケート調査による意見や提案

- ケーブルテレビで字幕がないので付けてほしい。
- 若い人が働ける環境や若い人が地元に戻って来れるような市・まちづくりを求めろ。
- 災害時に聴覚障害者にもわかる対策をしてほしい。
- 矢田郷公民館促進。
- 市民の声をもっと聞いてもらいたい。
- 城山園を活用できないか。
- 原発、防災対策必要。
- 高齢者の多い地域での災害時の情報伝達をいかに早くするか考え対策をとってほしい。
- 健康増進の病気の予防に力を入れてほしい。
- 若者定着の政策が全くない。企業誘致は、人脈を活かし職員に弁当を持たせて大都市にマンションぐらい借りて、引っ張って来るような事をしてほしい。
- 世界農業遺産ではトキが特筆している。他にもある。

